公益財団法人ほくりくみらい基金
「令和6年能登半島地震　災害支援基金」第7次助成採択事業一覧

事業名	南志見地区コミュニティサロン「おなじみ時間」
団体名	おなじみ会Iron
活動地域	輪島市
事業概要	南志見地区の住民を対象に、休業中のカフェ「Iron」にて仮設住宅で過ごしがちな高齢者や憩いの場が少ない地域住民の交流・情報交換の場として開設したコミュニティサロン「おなじみ時間」を開催する。 本助成では「おなじみ時間」の開催（10時～15時／木金定休）と織り機を使ってのワークショップ「おりおり会」（毎週火曜・13時～15時）を開催する。 地元ボランティアが当番制で運営する。告知は仮設住宅の掲示板、南志見公民館の掲示板、Instagram等で行う。
助成額	165,000円

事業名	珠洲市内と金沢市内の2箇所で開催する、珪藻土コースターづくりワークショップと茶話会
団体名	Re keisoudo project
活動地域	金沢市・珠洲市
事業概要	能登半島地震や豪雨で被災した女性とその家族を主な対象に、新たな居場所づくりを目的としたワークショップと茶話会を開催する。 ワークショップでは、珠洲の資源である珪藻土を用いてコースターを制作する。手仕事を通じて自然な交流を生み、参加者とともにやさしいコミュニティを育む。完成品のうち、品質を満たし製作者の同意を得たものは、買い取り・販売する仕組みを取り入れる。 茶話会には専門のファシリテーターを迎え、安心して気持ちを表現できる場を整える。 金沢市内と珠洲市内の2箇所にて開催し、参加費は無料で手ぶらでの参加とする。告知はフライヤーやInstagramを中心に行う。
助成額	200,000円

事業名	ばっちゃらサロン
団体名	輪島ばっちゃら
活動地域	輪島市
事業概要	杉平町仮設住宅集会場を7:00～17:00開放し、誰もがいつでも足を運べる居場所を運営する。月4回の「ばっちゃらサロン」（健康体操・口腔体操・カードゲーム・健康マージャン・風船バレー等）に加え、月1回の健康相談・困りごと相談、行政配布物の世帯配布などを行う。 季節行事として石焼き芋や年越しそば、ランチ会、プチ遠足などを実施する。 掲示板5か所での周知、チラシによる告知を行う。
助成額	200,000円

事業名	多重被災多重被災地「奥能登」から防災・減災・復興イニシアチブを育てる
団体名	すずのとうだい
活動地域	珠洲市
事業概要	本事業は、能登地域が抱える「被災の連鎖による困難な現状」と「地域の未来を担う若者の主体性や発信力の不足」の解決を目指す。 能登地域の高校生と金沢市内の高校生が互いの立場で連携し、現地でのフィールドワークとオンライン活動により、地域の課題・魅力を発見する。成果はデジタルツールで可視化し、未来のまちの在り方として構想・提案し、地域行政や関係団体へ発表する。 被災地域の若者が「支援される存在」から「地域の未来を描き、支える存在」へ変化し、地域への愛着や誇りが芽生えること、被災地・能登が「災害から学び、未来をつくる拠点」として再生し、その過程で育まれる若者の創造力と行動力が、次代の地域づくりの原動力となる社会を実現することを目指す。
助成額	200,000円

事業名	「今泊まれる能登」～民間団体による奥能登の宿泊施設情報の発信・周知～
団体名	のとテラス
活動地域	奥能登4市町（珠洲市・輪島市・穴水町・能登町）
事業概要	奥能登4市町を中心に、要望に応じ能登全域の宿泊施設情報をGoogleマイマップで集約・随時更新する。 営業状況の確認と掲載、メディア対応が苦手な事業者への写真撮影・記載支援を行い、旅行予約サイトに載らないボランティア向け宿も収集する。周知はQRコードを掲載したチラシを道の駅や金沢駅構内等に設置し、公的媒体への拡散も依頼する。能登町・輪島出身メンバーの地域ネットワークを活かし、地元住民が主体となる情報プラットフォームを構築する。

助成額	200,000円

事業名	つなぐマーケット
団体名	つなぐマーケット実行委員会
活動地域	能登町
事業概要	復旧復興に取り組む住民にリラックスと交流の機会を提供する居場所づくり事業「つなぐマーケット」を開催する。 マルシェ形式で月1回開催し、無料の縁日など子ども向け企画を用意する。周知は地域および仮設住宅へのポスティング、ならびにSNS発信で行う。心身の回復を促すためテントサウナを新たに導入し、今後はキッチンカーで小規模仮設や支援の少ない地域に赴き、炊き出しとテントサウナを組み合わせた巡回実施へ展開する。
助成額	200,000円

以上